

WEBの限界を突破するウェブ・ハンズオン・メソッド
(WHOMs) 導入! *WHOMs: Web Hands-On Methods*

小児アレルギースキルアップコース2021

Pediatric Allergy Skill Up Course (PASCO)

会期

2021年
7月10日(土)
13:00~
WEB開催

対象

小児アレルギーに関心のある
若手小児科医(卒後10年まで)

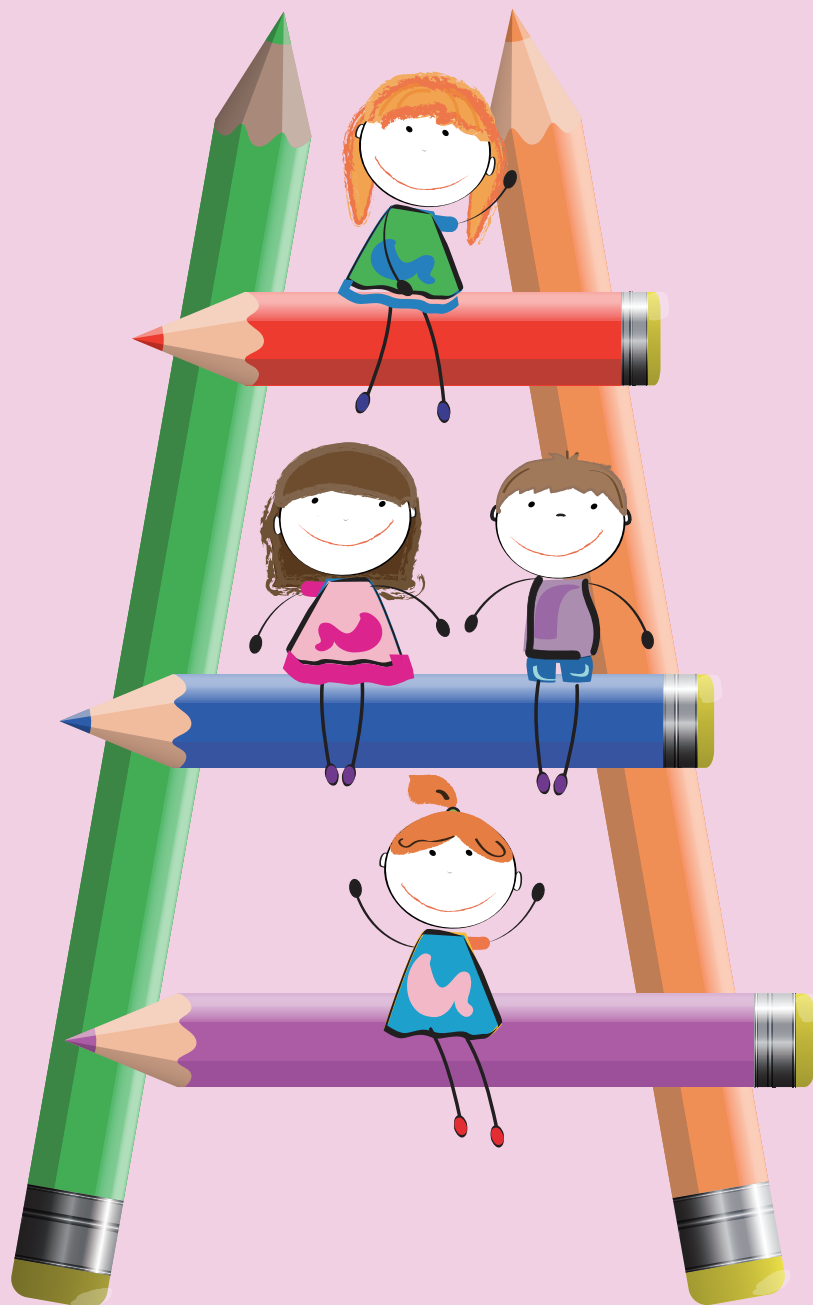
※会員・非会員は問いません

定員

70名程度 ※事前申込制

参加費

10,000円



<https://www.jspaci.jp/>

応募締切: 2021年6月4日(金)

※詳細は学会ホームページにてご案内します。

※申込者多数の場合、参加は抽選となります。ご参加頂ける方には6月中旬頃にご連絡致します。



主催: 一般社団法人日本小児アレルギー学会

PASCO2021 ウェブ ～新しい挑戦へ～

PASCOでは、2017年から若手小児科医師を対象として、小児アレルギー診療の基本を伝授するため、アクティブラーニングやハンズオンを取り入れた画期的な教育メソッドで取り組んできました。参加者から好評で、教育効果も高いセミナーでしたが、コロナ渦で対面でのレクチャーやハンズオンが困難になりました。

そこで、我々PASCO-WGは、WHOMs(Web Hands-On Methods)を開発しました。従来のウェビナーとは違った新しいウェブ教育システムの誕生です。

- ・参加者70名に対して30数名のチューター（小児アレルギー専門医）が指導します！
- ・小児アレルギーの基本を、身近な症例に関するグループディスカッションを中心としたアクティブラーニングを通して学びます！
- ・吸入指導やスキンケアを、自分のパソコンの前で実践！しながら学びます
- ・さらに、食物経口負荷試験の準備も、パソコンの前で実際に行なってみる？！

小児アレルギー診療を基本から学びたい方、将来小児アレルギー診療を専門にしたい方
自宅から小児アレルギー診療の世界に参加しませんか？

プログラム

13:00～ 受付・オリエンテーション

13:10～14:10 アレルギー概論

- ☑アレルギーの検査の選び方・解釈を症例を通じて学ぼう
- ☑特異的IgE抗体やブリックテストの考え方を学ぼう

14:15～15:15 気管支喘息

- ☑症例を通じて重症度の評価や長期管理法を考えよう
- ☑吸入指導をやってみよう
- ☑呼吸機能検査を正しく実施する・理解するコツをつかもう

休憩

16:00～17:00 アトピー性皮膚炎

- ☑症例を通じて重症度の評価をやってみよう
- ☑外用薬の処方やスキンケアの指導をやってみよう

17:05～18:05 食物アレルギー

- ☑症例を通じて食物経口負荷試験のプランを立ててみよう・準備をしてみよう
- ☑負荷試験結果に基づく食事栄養指導をしてみよう

18:05～18:15 まとめ・総合討論

18:20～19:30 WEB懇親会

- いくつかのテーマに分かれて雑談しましょう
- ・日頃の困った症例を相談したい
 - ・小児アレルギーのキャリアアップを考えている
 - ・国内留学・海外留学について相談したい
 - ・女性のキャリア支援について考えている

！ 事前準備・配布品について

参加者にはテキストやWHOMsで使用する吸入指導のための器具やスキンケア資材を、事前に送付します。また、セミナー開催前に、食物経口負荷試験の食品の準備をしていただく予定です。

セミナーの評価について —アンケートのお願い—

本セミナーではセミナーの受講による実際の臨床活動への効果を評価します。参加者の方にはセミナー前、セミナー後（直後、3ヶ月後、半年後）にウェブアンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。

《備考》本コースは「2019年度GSK医学教育事業助成」による事業です。

【お問合せ先】運営事務局 株式会社コンベンションフィールド E-mail: pasco@conf.co.jp